

がんばれ！熊本の子どもたち！

熊本での震災後、被災地救援のために派遣されていた辻・秀島の両養護教諭は、文化祭で保健委員と募金活動を実施しました。子どもたちを励まそうとプレゼントを贈ります。書は本校書道担当の梅本講師の手によるもの。命と笑顔の「輝き」に想いを込めた素敵な贈り物ができました。





ご無沙汰しております。

朝夕は肌寒くなり、秋の気配を感じる頃となりましたが
その後、子どもたちや先生方のご様子はいかがでしょう？

さて、本校では、10月29・30日に『清華伝承 **輝き**～一瞬一瞬を大切に～』と
いうテーマの下、文化祭を開催しました。

私ども保健委員会では、下の写真のように、地元の保健所の方と協力し、薬物乱用防止
や献血に関する展示を行い、昨年度誕生した保健委員会公認ゆるきゃら「てあらいおん」
とその双子の妹「てあらいむちゃん」の着ぐるみ作成などにも取り組みまして、大盛況の
後に充実した文化祭となりました。

活動の中で、保健委員の生徒と一緒に、阿蘇の皆様のために「私たちが何かできること
がないだろうか」と考えたところ、展示とあわせて、募金活動をやろう！ということになり
ました。

わずかではありますが、集まったお金で心ばかりのものを購入しましたので、お送りい
たします。

よろしければ、保健室にてお使いいただければ幸いに存じます。

これからの季節、体調を崩しやすくなりますので、くれぐれもご自愛くださいませ。
阿蘇の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平成 28 年 11 月 8 日 清峰高校 辻、秀島



双子の妹：
てあらいむちゃん

てあらいおん